

取組概要

米水津小学校では、「確かな学力と豊かな人間性を身につけふるさとを愛する『米水津っ子』の育成」を目指し、各主任等が学校の教育目標・重点目標を踏まえた重点的取組・取組指標を定めるとともに、個人の目標管理とも連動させながら、学校の教育目標の実現に向けた取組を進めている。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆ 学校課題や育成を目指す資質・能力を踏まえた学校の教育目標を定め、全家庭への配布及び学校運営協議会やPTA総会等での説明を行い、関係者との共有を図っている。
- ◆ 学校運営に際して、養護教諭、SC、SSW、学校支援センター等の専門スタッフとの日常的な情報共有体制を構築している。また、関係機関との連絡体制も確立している。

働き方改革の工夫

- ◆ 校時表を見直して児童の下校時間を早め、教材研究等業務を行う時間を確保するとともに、研修や会議の持ち方を工夫して効率的な運営を実現している。

学習形態の工夫



複式学級におけるガイド学習
子どもたちがガイドに沿って学びを進める

ひとりで学ぶ、協働して学ぶ形態を
子どもの意思で選択して学習を進める

自分の考えを表出する場を位置付け

授業づくりの工夫



モデルを示して学習活動を自覚できるようにする
読書環境、既習事項の掲示等が充実

主体的な学びを促進する環境づくり



表現する場の設定